



あかし



～絆を深めて～

結果以上に得られるもの

各クラス6月18日に実施する体育祭に向けて実行委員を中心に個人種目を決めました。今年も感染症予防として個人種目は、「100m走」「800m走」となっています。それ以外の種目として、選手種目を「学級対抗リレー」とし、団体種目を「学年種目」「全員リレー」となっています。他には「生徒会種目」があります。昨年と同様に、体育祭当日に向けて学年練習が入った特別な時間割になります。この期間の練習は、上記にある種目の練習以外に開閉会式の練習やラジオ体操の練習があります。

昨年のことを覚えていますか？ラジオ体操のジャンプ…今年こそ揃えたいですね。ある日職員室にいと外からラジオ体操の音楽が聞こえたので、様子を見に行ってみると2年生の授業でした。「もっと練習しなくてはいけない」が率直な感想です。もちろんジャンプ以外も課題です。ラジオ体操は、「演技」です。全員が揃っていたほうがいいに越したことはありません。当日全員の動きが揃ったラジオ体操を披露して、保護者の方を驚かせましょう。

全員リレーでは、どのクラスも「バトンパス」に力を入れていました。「ゴー」「はい」の掛け声でした。去年は一年生ということで、上級生のバトンパスの無駄のなさに驚いた人がいたと思います。今年は、一年生から見られることとなります。クラスで作戦を練り、無駄のないバトンパスを練習しましょう。この「全員リレー」についてですが、昨年の当日のレースをよく覚えています。明星学級の生徒と一緒に走り切った姿がとても素晴らしかったです。リレーなので1着のクラスがあれば2着、3着のクラスもある。順位関係なく、走っている友人に応援の声をかけている生徒がいれば、静かにその様子を見ていましたが、表情では真剣に応援している様子がありました。「結果以上に得られるもの」を体験した瞬間だったと思っています。ゴールした瞬間に自然に拍手をしました。今年は、どんな成長が見られるか楽しみにしています。

【学年種目に使用する道具をみんなで作りました。】



～作文紹介(1組)～

進級した際に書いた作文を紹介します。紙面の関係で全員載せることができず残念です。ホームページに載せる際は名前を削除します。予めご理解ください。

「中学二年生になって」

二年生とは、中学校生活三年間の中間の年です。後輩がいれば先輩もいるそんな年です。

僕は、勉強が出来るわけでも運動が特別出来るわけでもありません。三年生になったら進路選択があります。そのために、今年こそは苦手な勉強や運動を得意に変えたいと思っています。そのために、今年こそは計画的に行動したいです。定期考査二週間前になると試験範囲表と学習計画表が配られ計画をたてますが、いつも計画通りに進みません。そこで、なぜ計画通りに進まないかを考えました。それは、日ごろから計画的に行動していないからです。日ごろから計画的に生活することによって習慣化し、勉強の効率が良くなると思いました。まずは、一日の計画を立ててみました。やりたいことを全てやろうとすると時間が足りないので、時間内に収まるように優先順位を決めて予定を考えてみました。この予定の中には、息抜きの時間がなかったので今度は。息抜きの時間を一時間入れてみました。リフレッシュして楽しく計画的に過ごせると考えています。

これからは、この計画を実践してみようと思います。挑戦して自分の苦手なところを直し、後輩の手本となれるように、また先輩から学んで一年生でできなかったことを二年生になってできるようになりたいです。

「上級生としての意識」

始業式当日、私はあまり緊張していなかったです。仲いい友達と離れても「新しいクラスでまた友達を沢山つくるぞ！！」という気持ちで登校しました。

新しいクラスがわかり教室に入ると、まだ喋ったことがない子が何人かいて話してみたいと思いました。一年間このクラスで思い出を沢山つくっていくのが楽しみです。

二年生になって私は、自分の目標にも書いたように、得意じゃないことにも進んで挑戦したいと思います。一年生では自分の好きなことだけして、苦手なことから目を背けていましたが、二年生は、得意じゃない教科でも進んで発言したり課題に取り組んだり、色々なことに挑戦する一年にしたいです。口だけじゃなくそれらをきちんと、有言実行できるようにしたいです。

そして、一年生から学年が上がって二年生になって私にも後輩ができました。先輩という意識をもって学校生活を送っていきたいです。

この一年間を充実した楽しい年にしたいと思います。